

# 全道フットサル選手権大会 2025 U-12 の部

## 札幌地区予選 開催要項(第3稿)

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、小学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会 2025 U-12 の部 札幌地区予選
3. 主 催 一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
4. 主 管 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟、札幌地区少年サッカー連盟
5. 後 援 札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市スポーツ協会
6. 期 日 2024年11月16日(土) 西区体育館  
11月30日(土) 白石区体育館・厚別区体育館  
12月1日(日) 石狩市B&G海洋センター  
12月7日(土) 石狩市B&G海洋センター・白石区体育館  
12月8日(日) 石狩市B&G海洋センター  
12月14日(土) 白石区体育館・南区体育館  
12月21日(土) 白石区体育館・厚別区体育館
7. 参加資格 (1) フットサルチームの場合  
① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル 4種」の種別で加盟登録したチームであること。一つの加盟チームから複数のチームで参加できる。  
② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手でJFA第4種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。  
\*上記「加盟チーム」とは、12歳以下の選手により構成されるチームである。ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。  
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(2) サッカーチームの場合  
① JFA に「4種」の種別で加盟登録したチームであること。一つの加盟チームから複数のチームで参加できる。  
② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手でJFA第4種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。  
\*上記「加盟チーム」とは、12歳以下の選手により構成されるチームである。ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。  
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(3) 複数登録チームにおける「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認める。ただし、合同チームの複数チーム参加については不可とする。  
(4) 本地区予選・本大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、又はサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。  
(5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。  
(6) 本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。  
① フットサルチームの場合 登録料:2,000円  
② サッカーチームの場合 登録料:4,000円  
(7) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)  
HFFフットサル年間加盟登録料:3,000円
8. 参加チーム 参加チームは、10月30日(水)までに札幌地区予選の大会参加料を振り込んだチームとする。参加申込書およびメンバー表、選手証は単独チームの場合は当日会場に持参すること。

9. 大会形式
- (1) 予選リーグは、1ブロック4チームを基本としてリーグ戦を行い、各ブロックの1位のチームが決勝トーナメントに進出する。参加チーム数により2位も進出の可能性あり。
  - (2) リーグ戦順位決定  
勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
    - ① 当該チーム間の対戦成績
    - ② 当該チーム間の得失点差
    - ③ 当該チーム間の総得点数
    - ④ 当該ブロック内の総得失点差
    - ⑤ 当該ブロック内の総得点数
    - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 

(ア) 警告1回	1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回	3ポイント
(ウ) 退場1回	3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回	4ポイント
    - ⑦ 抽選

10. 競技規則

大会実施年度のJFAフットサル競技規則を適用する。

11. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
  - ・大きさ:サイズは原則として、32m×16m(体育館の仕様による)
  - ・センターサークル:半径2.5m
  - ・ペナルティーエリア四分円の半径:5m
  - ・ペナルティーマーク:5m
  - ・8mマーク:8m
  - ・交代ゾーンの長さ:4m
  - ・タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
  - ・フリーキック:4m
  - ・コーナーキック:4m
  - ・キックイン:4m
- (3) 使用球は、フットサル3号球ボールとする。
- (4) 競技者の数
  - ・競技者の数:5名
  - ・交代要員の数:9名以内
  - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (5) ベンチに入ることの出来る人数は、13名以内(交代要員9名、役員4名以内)とする。
- (6) 棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。
- (7) ユニフォーム
  - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。  
試合の勝者を決定する、PK戦においても上記同様の対応とする。  
尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のシャツ(ビブスなど)で代用することができる。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であ

り、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし0は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
- ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。尚申請書のコピーを会場に持参すること。ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- ⑨ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

(8) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)なお、チーム役員にも適用する。

(9) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(10) 試合時間

予選リーグ・決勝トーナメントとも、16分間(各8分からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)。

ベンチ交代は第1ピリオド終了後に行う。

出場チーム数により試合時間を変更する場合がある。

(11) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝者が決しない場合)

① 予選リーグにおいては、引き分けとする。

② 決勝トーナメントにおいては、PK戦により勝敗を決定する。ただし代表決定戦は6分間(各3分からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

(12) タイムアウトは代表決定戦のみ適用する。(参加チーム数により変更の可能性あり)

12. 懲

罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係わる懲罰問題を処理するため大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、本地区予選終了時点で警告の累積が1回のとときの警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし全道フットサル選手権大会出場チームはこの全道大会)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計2回による退場処分、及び出場停止処分1試合までの懲罰問題を処理する。

- (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成すること。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会規律委員会が決定する。
13. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名、役員 4 名とする
- (2) 複数チームは必要事項を記入し、10 月 16 日(水)までに、代表理事を通し(一社)札幌地区サッカー協会フットサル委員高橋までメールにて提出すること。
14. 参加料等
- (1) 以下の参加料を 2024 年 10 月 30 日(水)までに納入すること。
- ① フットサルチームの場合  
参加料 **30,500 円**(本大会登録料 2,000 円+北海道フットサル連盟加盟登録料 3,000 円+札幌フットサル連盟登録料 500 円を含む)  
2 チーム参加の場合…**58,000 円**
- ② サッカーチームの場合  
参加料 **32,500 円**(本大会登録料 4,000 円+北海道フットサル連盟加盟登録料 3,000 円+札幌フットサル連盟登録料 500 円を含む)  
2 チーム参加の場合…**62,000 円**
- (2) 振込先  
北洋銀行 本店営業部 普通 3162335  
特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 U-12 会長 石崎民枝  
※個人名での振込はチーム名を判別できません、チーム名を必ず明記すること。
15. 組合せ
16. 帯同審判
- 組合せは、特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 4 種委員会において抽選し決定する。
- (1) 各チームは、4 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 2 名以上帯同させること。審判員の不帯同は認めない。
- (2) 帯同審判員は、チーム役員を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。
17. 監督会議
18. 表彰及び閉会式
19. 負傷及び事故の責任
- 日時:試合当日各会場で行う。
- (1) 札幌地区代表チームに表彰状を授与する。
- (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後試合会場で行う。
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
20. その他
- (1) 各試合競技開始時刻の 45 分前に、両チームの監督及び審判員とミーティングを行う。両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、諸注意事項の説明等を行う。
- (2) 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を監督会議および試合会場に持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは KICKOFF から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (6) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。  
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
- (7) **札幌地区代表7チーム**には、**2025年2月15日(土)~2025年2月16日(日)**帯広市で開催される全道フットサル選手権大会の出場を義務づける。
- (8) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料について

- は返却しないこととする。
- (9) 本開催要項に記載のない事項については、特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟  
4種委員会にて決定する。

以上